

学習指導要領	松が谷高校 学カスタンダード
ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。	論理の構成や展開の仕方について理解し、文脈をとらえ、語句や表現に注意しながら、筆者の考えなどを読み取ったり、指定された字数で要約したりすることができる。 《具体的な設定例》 ・「序論一本論結論」、「頭括型・尾括型・双括型」などの文章の組み立てや進め方を取り入れて、600～800字程度の文章を書くことができる。 ・論拠に基づいて、反論を想定しながら、自分の考えをまとめることができる。 ・与えられた教材に対して、正確に読み取ることができる。 ・文章中のキーワードを指摘することができる。 ・文章中の接続詞や指示語を意識して内容をつかむことができる。 ・筆者の主張を抜き出して各段落を要約したり、指定された条件に従って全体を要約したりすることができる。 ・話題についてさまざまな角度から検討し、自分の考えを持ち、根拠を明確にして論理的に意見を述べるすることができる。
イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。	登場人物の行動や心情の変化、ものの見方、感じ方・考え方をとらえることができる。 情景描写から心情を読み取ることができる。 《具体的な設定例》 ・小説の表現や韻文のリズムを、音読・暗唱などを通して味わうことができる。 ・比喩法を理解し、文章中の比喩(ゆ)について説明できる。 ・情景描写の効果を読み取ることができる。叙述に即して人物の心情を読み取り、近代の小説世界を想像力豊かに読み味わう。 ・登場人物の心情や思考を丁寧に読み解いて把握するとともに、ストーリーがどのように展開し、描かれているのかを意識しながら読み進めむことができる。
ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、	様々な形態・内容・分野の本や文章を読み、そこ

学習指導要領	松が谷高校 学カスタンダード
自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。	から得た情報を評価し、目的に応じて活用したり、自分の考えを深めたりすることができる。 《具体的な設定例》 ・読んだ文章を評価することを通して、文章に表れた書き手の多様な思いや考えに気付き、自らの考えを深めることができる。 ・様々な形態や幅広い内容・分野の本や文章を、書店や図書館だけでなく、ウェブページなど幅広い方法で入手して読み、自他の思想や発想を比較することで自分の考えを深化させることができる。
エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現すること。	多様な形態や内容の本や文章を、書店や図書館だけでなく、ウェブページなど幅広い方法で入手し、情報の要点と構造を把握して整理することができる。 《具体的な設定例》 ・読んだ本や文章から、必要な情報を読み取り、目的に応じて適切に加工しながら活用することができる ・情報の加工を意識し、受信する際だけでなく発信する際には相手意識をもって多様な表現方法を効果的に使うことができる。
オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。	語句、語彙の構造的な仕組みとしての成り立ちについて理解し、また、他の言語との比較・対照から明らかになる表現の特色や、社会における言語の役割について認識し、場に応じて活用することができる。 《具体的な設定例》 ・多種の熟語について使われ方を理解し、日常生活において適切に活用することができる。 ・言語の主要な機能を理解し、それが個人や対人的な領域だけでなく、社会的な領域で実現されていることを理解することで、人間が言語を持っている意味を考えることができる。

